

インフルエンザ情報 2013年 第3週 (1月14日～1月20日)

岡山県は「インフルエンザ注意報」発令中です。

➤ 岡山県の流行状況

○インフルエンザは、県全体で1,291名（定点あたり5.81 → 15.37人）の報告があり、大きく増加しました。

岡山県は1月17日にインフルエンザ注意報を発令し、ひきつづき注意を呼びかけています。

○県内で発生したインフルエンザ患者14名からインフルエンザウイルスAH3型、1名からA型（亜型不明）が検出されました。

○インフルエンザによる入院患者20名の報告がありました。

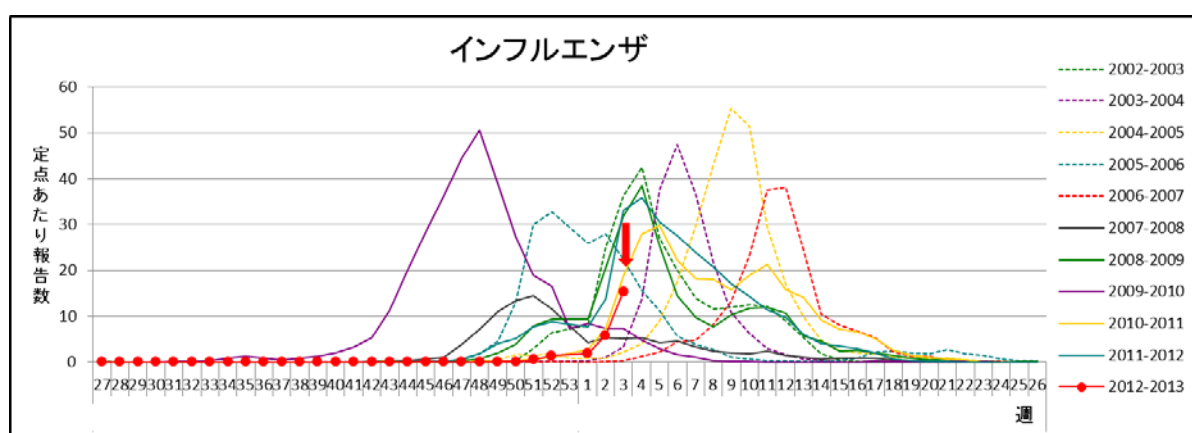
○インフルエンザとみられる学校等の臨時休業が39施設でありました。

【第4週 速報】

○インフルエンザとみられる学校等の臨時休業が、107施設でありました。（1月21日～1月24日まで）

▽岡山市 42 ▽倉敷市 19 ▽備前地域 18 ▽備中地域 18 ▽備北地域 4 ▽真庭地域 1 ▽美作地域 5

○県内で発生したインフルエンザ患者2名からAH3型が検出されました。



※インフルエンザは、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、前年27週～今年26週を1シーズンとして、グラフを作成しています。

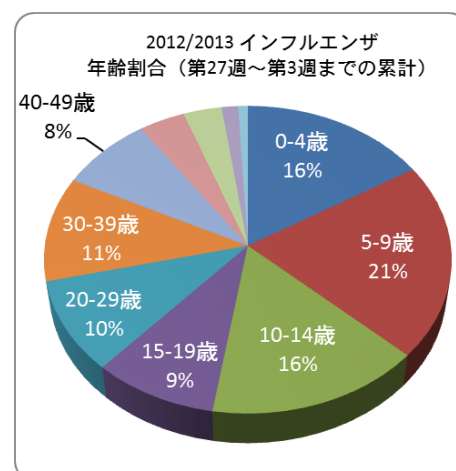
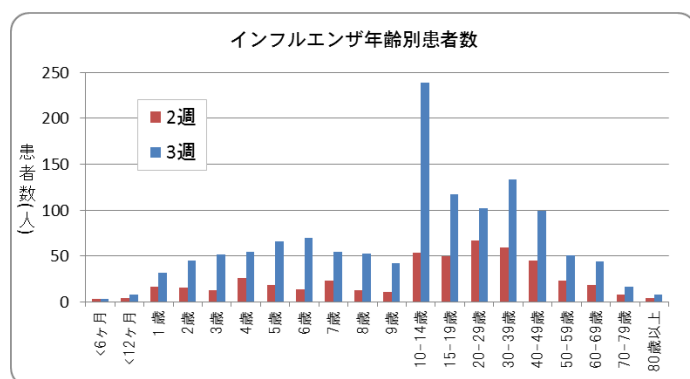
インフルエンザは、県全体で1,291名（定点あたり5.81 → 15.37人）の報告があり、前週より大幅に増加しました（84定点医療機関報告）。岡山県では1月17日に「インフルエンザ注意報」を発令し、ひきつづき注意喚起を図っています。地域別では、倉敷市（9.69 → 23.44人）で最も報告が多く、岡山市、備前地域、備中地域、美作地域で定点あたり10.00人を越え、大きな流行が発生する可能性がある発生レベル2になるなど、県全域で流行が急速に拡大しています。今シーズンの学校の臨時休業は、これまで2施設にとどまっていたが、第3週には39施設と急増しました。第4週も臨時休業が多発していることから、今後も幼稚園児、小学生、中学生を中心に患者の増加が懸念されます。

全国では、例年、1月下旬から2月中旬にかけて流行のピークを迎えることが多いといわれています。岡山県でも同様の傾向であり、今後ピーク時期を迎えることから更なる注意が必要です。『手洗い・うがいを徹底する。』『人混みを避け、人混みに入るときはマスクを着用する。』『十分な睡眠を取る。』など、感染予防に努めて下さい。また症状のある方は早めに医療機関を受診するとともに、マスクを着用するなど咳エチケットを心がけましょう。

1. 年齢別発生状況 第3週 (1/14～1/20)

幼稚園児・小学生・中学生に該当する年齢層で増加がみられます。

また、20歳以上の成人でも患者が増加していますので、全ての年齢層で注意が必要です。

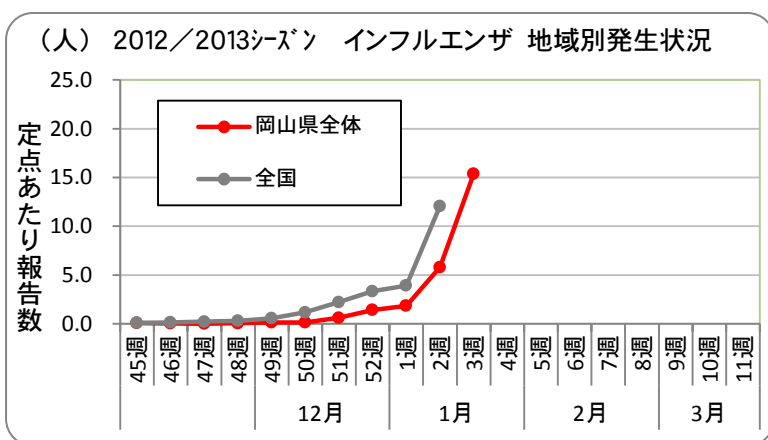


2. 地域別発生状況

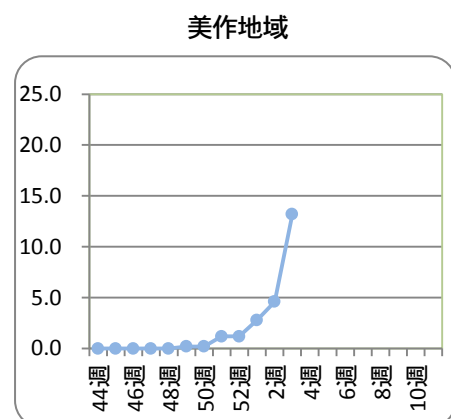
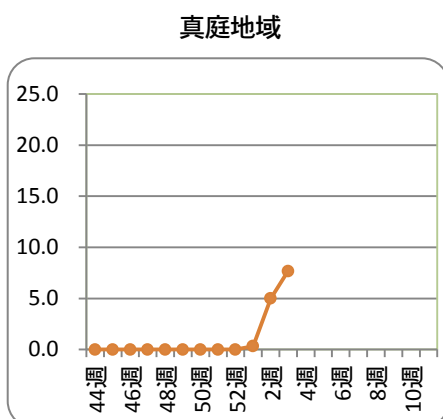
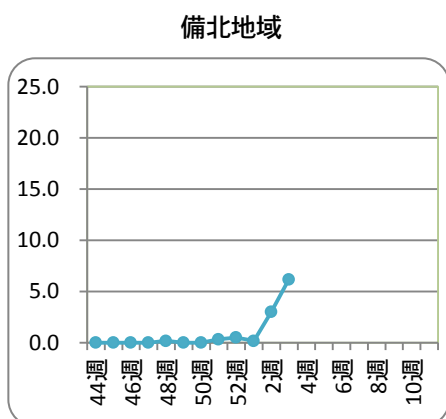
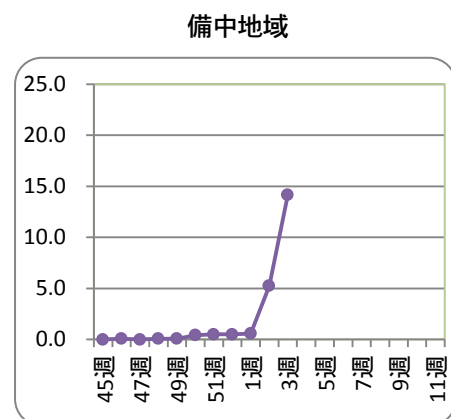
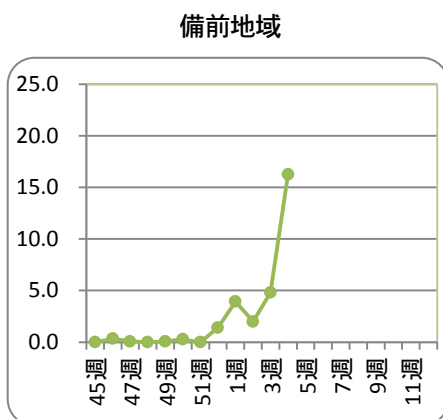
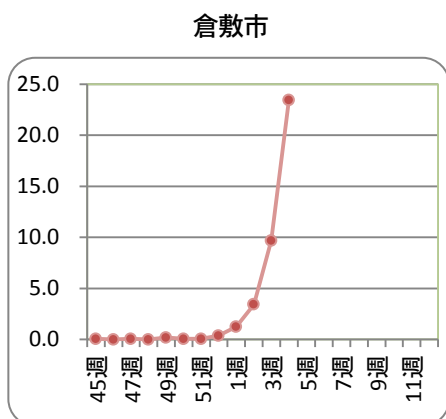
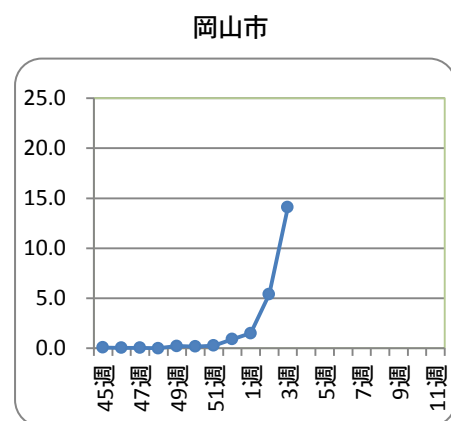
第3週(1/14~1/20) 前週からの推移(単位:人)

地域名	発生状況		推移	地域名	発生状況		推移
岡山県全体	患者数	1,291	↑	備 中	患者数	170	↑
	定点あたり	15.37			定点あたり	14.17	
岡山市	患者数	310	↑	備 北	患者数	37	↑
	定点あたり	14.09			定点あたり	6.17	
倉敷市	患者数	375	↑	真 庭	患者数	23	↑
	定点あたり	23.44			定点あたり	7.67	
備 前	患者数	244	↑	美 作	患者数	132	↑
	定点あたり	16.27			定点あたり	13.20	

【記号の説明】 前週からの推移: 2倍以上の減少 ↓ 1.1~2倍未満の減少 ↘ 1.1未満の増減 →
1.1~2倍未満の増加 ↗ 2倍以上の増加 ↑ - : 未発生



全国集計第2週(1/7~1/13)の定点あたり患者数は12.07人となり、前週(3.91人)よりも大幅に増加しました。全都道府県で前週よりも増加がみられました。



3. インフルエンザウイルス検出状況 第3週（1/14～1/20）

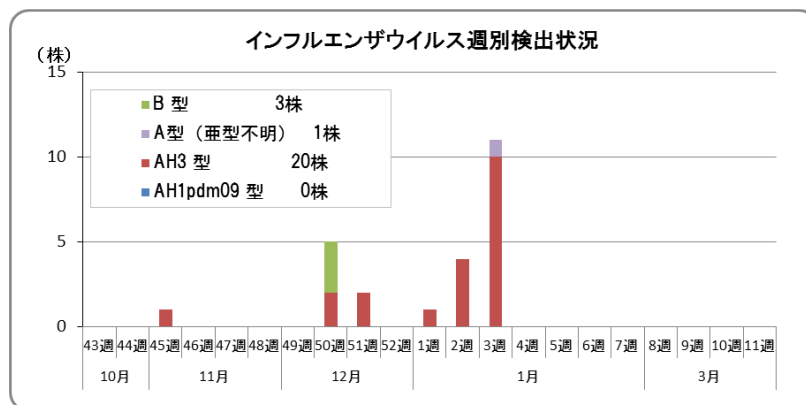
第3週、環境保健センターで検出されたインフルエンザウイルスは、県内で発生したインフルエンザ患者14名からAH3型が、1名からA型（亜型不明）が検出されました。これまでに検出されたインフルエンザウイルスは、AH3型が20株、A型（亜型不明）が1株、B型が3株です。

今回採取された散発事例及び集団感染事例は、全てAH3型が検出されましたが、簡易検査ではB型も検出されています。一度インフルエンザにかかっても、型の異なるインフルエンザウイルスに再び感染することがありますので、注意が必要です。

全国で検出されたインフルエンザウイルスは、AH3型が最も多く88%、B型が8%、AH1pdm09型が4%の順になっており、昨シーズン同様AH3型が主流になっています。[（インフルエンザウイルス分離・検出速報 国立感染症情報センター）](#)

【ウイルス検出速報 第4週】

県内で発生したインフルエンザ患者2名からAH3型が検出されました。



ウイルス名	検体採取週	検体採取日	地域	年齢	性別	備考
インフルエンザウイルス AH3 型	2013 年第 2 週	2013 年 1 月 7 日	岡山市	50 代	女	
インフルエンザウイルス AH3 型	2013 年第 2 週	2013 年 1 月 9 日	岡山市	20 代	女	
インフルエンザウイルス AH3 型	2013 年第 2 週	2013 年 1 月 10 日	岡山市	小学生	男	
インフルエンザウイルス AH3 型	2013 年第 2 週	2013 年 1 月 10 日	岡山市	小学生	女	
インフルエンザウイルス AH3 型	2013 年第 3 週	2013 年 1 月 15 日	岡山市	小学生	女	集団感染事例
インフルエンザウイルス AH3 型	2013 年第 3 週	2013 年 1 月 15 日	岡山市	小学生	女	集団感染事例
インフルエンザウイルス AH3 型	2013 年第 3 週	2013 年 1 月 15 日	瀬戸内市	小学生	男	集団感染事例
インフルエンザウイルス AH3 型	2013 年第 3 週	2013 年 1 月 15 日	瀬戸内市	小学生	男	集団感染事例
インフルエンザウイルス AH3 型	2013 年第 3 週	2013 年 1 月 15 日	瀬戸内市	小学生	女	集団感染事例
インフルエンザウイルス AH3 型	2013 年第 3 週	2013 年 1 月 15 日	瀬戸内市	小学生	男	集団感染事例
インフルエンザウイルス AH3 型	2013 年第 3 週	2013 年 1 月 15 日	瀬戸内市	小学生	男	集団感染事例
インフルエンザウイルス AH3 型	2013 年第 3 週	2013 年 1 月 15 日	美作市	10 代	男	集団感染事例
インフルエンザウイルス AH3 型	2013 年第 3 週	2013 年 1 月 15 日	美作市	10 代	男	集団感染事例
インフルエンザウイルス AH3 型	2013 年第 3 週	2013 年 1 月 17 日	赤磐市	小学生	女	集団感染事例
インフルエンザウイルス A 型 (亜型不明)	2013 年第 3 週	2013 年 1 月 17 日	赤磐市	小学生	女	集団感染事例

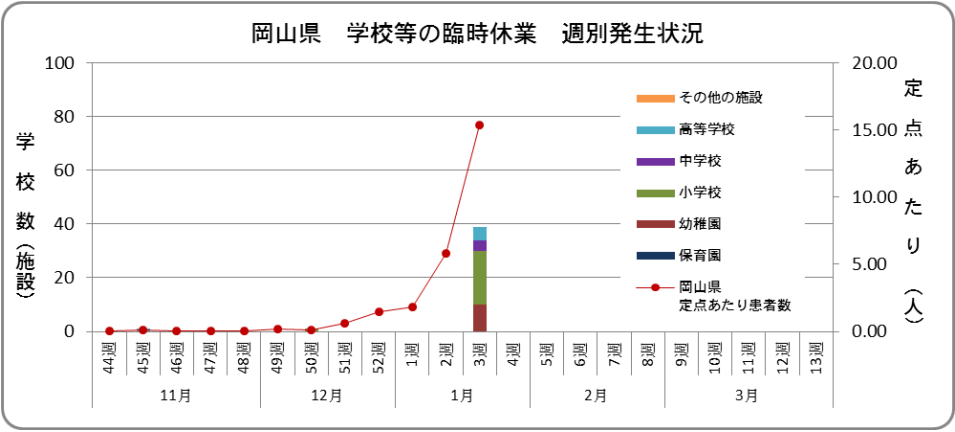
4. インフルエンザ様疾患による学校等の臨時休業施設数 第3週（1/14～1/20）

インフルエンザとみられる学校等の臨時休業が 39 施設でありました。

倉敷市、備前地域、美作地域では、今シーズン初めてとなる臨時休業の報告がありました。

【第3週 臨時休業施設数】

▽岡山市 13 ▽倉敷市 6 ▽瀬戸内市 5 ▽井原市 4 ▽津山市 3 ▽総社市 3 ▽赤磐市 1 ▽備前市 1
▽美作市 1 ▽美咲町 1 ▽勝央町 1



1) 有症者数・欠席者数および臨時休業措置の内訳 第3週

地域名*	有症者数		うち欠席者数		施設数合計		休園・休校数		学年閉鎖施設数		学級閉鎖施設数		初発年月日
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	
岡山県全体	510	533	370	389	39	41	1	1	12	12	26	28	H 24. 11. 6
岡山市	206	218	149	161	13	14	0	0	2	2	11	12	H24. 11. 6
倉敷市	60	60	42	42	6	6	1	1	2	2	3	3	H25. 1. 15
備前地域	96	96	68	68	7	7	0	0	3	3	4	4	H25. 1. 15
備中地域	68	79	58	65	7	8	0	0	4	4	3	4	H24. 12. 12
備北地域	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
真庭地域	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
美作地域	80	80	53	53	6	6	0	0	1	1	5	5	H25. 1. 15

* 地域名は、保健所管轄地域を表しています

2) 臨時休業施設数の内訳

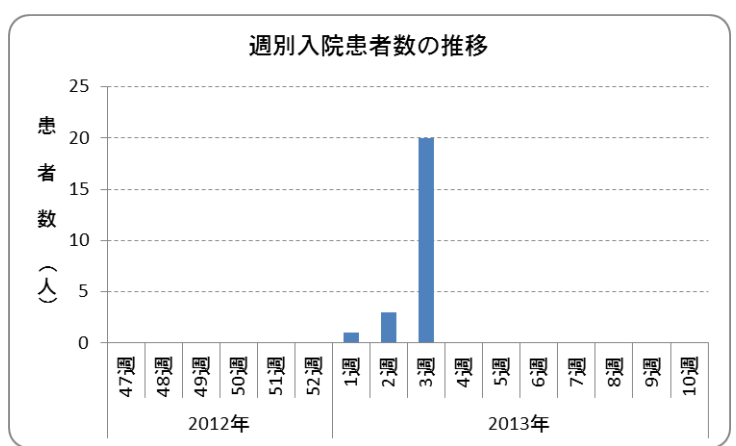
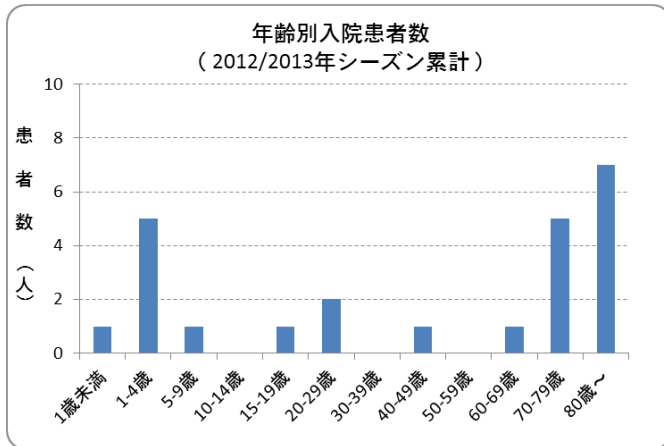
第3週：39 施設 累計：41 施設

	保育所		幼稚園		小学校		中学校		高等学校		その他	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
施設数	—	—	10	10	20	21	4	4	5	6	—	—

5. インフルエンザによる入院患者報告数 第3週（1/14～1/20）（県内基幹定点 5 医療機関による報告）

インフルエンザによる入院患者 20 名（幼児 5 名、10 代 1 名、20 代 1 名、40 代 1 名、60 代 1 名、70 代 4 名、80 代 7 名）の報告がありました。10 歳以下の幼児、70 歳以上の高齢者で入院患者が増加しています。

幼児や高齢者、慢性疾患・代謝疾患をもつ人、免疫機能が低下している人などでは重症化することがありますので注意が必要です。幼児ではまれに脳炎を起こすことがあります。水分をとった後、すぐ吐いてしまい元気がない、意識がはっきりせずうとうとしている、けいれんを起こす、このような症状がみられるときは、すぐに医療機関に相談しましょう。



【第3週 入院患者報告数】

年齢	1歳未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計*
入院患者数	1	4			1	1		1		1	4	7	20
ICU 入室													
人工呼吸器の利用													
頭部 CT 検査(予定含)		1			1	1							3
頭部 MRI 検査(予定含)		1			1								2
脳波検査(予定含)													
いずれにも該当せず	1	3						1		1	4	7	17

*重複あり

【平成 24 年 9 月 3 日以降に入院した患者の累計数】

年齢	1歳未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計*
入院患者数	1	5	1		1	2		1		1	5	7	24
ICU 入室													
人工呼吸器の利用													
頭部 CT 検査(予定含)		1	1		1	1							4
頭部 MRI 検査(予定含)		1			1								2
脳波検査(予定含)													
いずれにも該当せず	1	4				1		1		1	5	7	20

*重複あり



岡山県地区別 インフルエンザ感染症マップ 2013年 3週

2013年1月22日

17:31:57



インフルエンザ

レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
30	10	10 以上 30 未満	0 < 10 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。

